

令和6年度特別展

緒方洪庵

—その生涯と郷土岡山—



緒方洪庵肖像(部分)
大阪大学適塾記念センター

2024年
10.18 | 金 | - 11.24 | 日 |

開館時間 | 午前9時30分～午後5時(開会初日のみ午前10時開館)
休館日 | 10月21日(月)、28日(月)、11月5日(火)、11日(月)、18日(月)
入館料 | 大人450円、65歳以上220円、高校生以下無料
※11月1日(金)は無料開館(おかやま教育の日)



適塾(大阪市中央区北浜)

主催: 岡山県教育委員会、岡山県立博物館
共催: 山陽新聞社、RSK山陽放送
後援: OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、oniビジョン、(公財)岡山県郷土文化財団
特別協力: 大阪大学適塾記念センター、適塾記念会、(一財)緒方洪庵記念財団、岡山中央ロータリークラブ



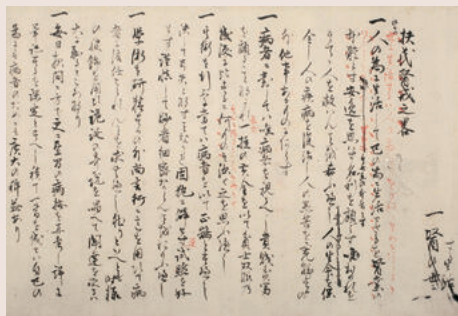
岡山県立博物館
Okayama Prefectural Museum

緒方洪庵

—その生涯と郷土岡山—



緒方洪庵(1810-1863)は、翻訳によって最新の西洋医学を伝えるとともに、多くの人を苦しめた病・天然痘を予防する「ワクチン」(牛痘種痘)を普及させた人物です。また、蘭学塾「適塾」を開いて、福沢諭吉ら幕末から明治にかけて活躍する人びとを育てたことでも知られています。本展覧会では、洪庵自筆の日記や手紙から、備中足守(現在の岡山市北区足守)に生まれた洪庵の生涯と業績を紹介します。あわせて、洪庵と郷土岡山とのつながりにも迫ります。



扶氏医戒之略(部分) 大阪大学適塾記念センター
洪庵が大切にしていた医師としての心得



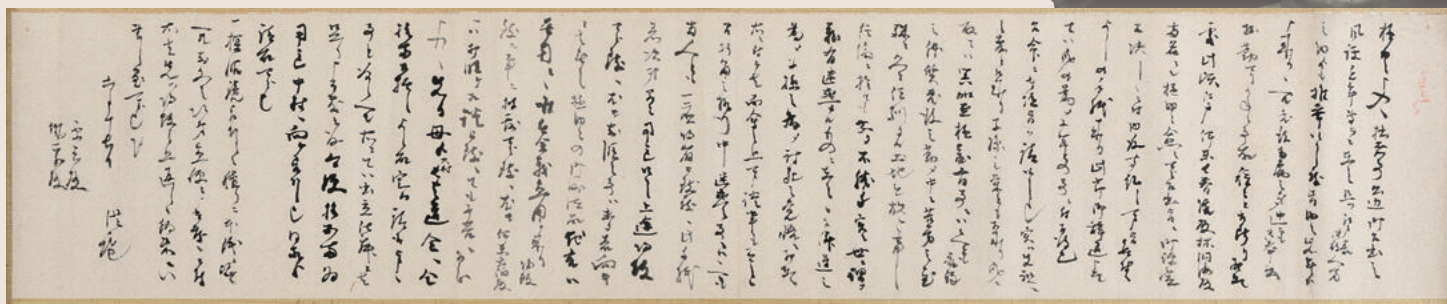
緒方洪庵母きょう米寿の賀盃 個人
足守で母きょうの米寿を祝う 洪庵最後の帰郷となる



除痘館記録(部分) 大阪大学適塾記念センター
天然痘(感染症)から人びとを救おうとした洪庵たちの記録

緒方洪庵書「培養失宜蘭亦無香」 大阪大学適塾記念センター
「章」は洪庵のこと 修学した塾生らが各地へ帰郷する際、洪庵は書幅を贈ったとされる

培
養
失
宜
蘭
亦
無
香



緒方平三・城次郎宛緒方洪庵書状 大阪大学適塾記念センター 晩年、討死の覚悟で江戸へ

関連行事

1. 記念講演会

「緒方洪庵が伝えたもの
—その活動と精神—」

日時 10月27日(日)
午後1時30分~3時
講師 村田路人氏
(神戸女子大学教授・大阪大学名誉教授)
会場 岡山県立博物館 講堂
定員 120人
(事前申込必要、先着順、聴講無料、入館料は別途必要)



2. 記念講演会

「なぜ私が緒方洪庵を
書こうと思ったのか
—洪庵の業績とその魅力—」

日時 11月17日(日)
午後1時30分~3時
講師 海堂尊氏(作家・医師)
場所 岡山県立博物館 講堂
定員 120人
(事前申込必要、先着順、聴講無料、入館料は別途必要)



3. 学芸員による展示解説

日時 10月19日(土)、11月2日(土)、
11月23日(土・祝)
午後2時~3時
会場 岡山県立博物館 2階展示室
その他 事前申込不要

【イベント申込方法(1・2)】

メールまたはFAXで「特別展イベント担当係」まで、必要事項(イベント名・氏名・よみがな・住所・電話番号)をご記入の上、お申し込みください。
E-mail: kenhaku@pref.okayama.lg.jp
FAX: 086-272-1150
※最新情報は当館ホームページ等でご確認ください。



■交通の御案内 JR岡山駅 後楽園口(東口)から
●徒歩(約25分)
●路面電車(約5分)【東山行】「城下」下車 徒歩(約10分)
●バス(JR岡山駅バスターミナル1番のりば)
岡電バス【藤原団地行】(約20分)「後楽園前」下車すぐ
●お車でお越しの場合 山陽道岡山インターより約15分
(後楽園駐車場をご利用ください。40分につき100円)



岡山県立博物館
Okayama Prefectural Museum

〒703-8257 岡山市北区後楽園1番5号
TEL.086-272-1149(代表) FAX.086-272-1150
<https://www.pref.okayama.jp/site/kenhaku/>

